

News Release



(別添)
2024年9月26日
NITE (ナイト)
独立行政法人製品評価技術基盤機構
中 部 支 所

“ずぼら調理” が招く危険

～トリセツをよく読んで「調理家電の事故」を防ぎましょう～
(東海4県版)

NITE (ナイト) に通知された調理家電の製品事故情報^{※1} は2019年から2023年の5年間に東海地方4県 (静岡県、愛知県、岐阜県及び三重県) で合計57件あり、そのうち火災は46件 (81%) に至っており大きな割合を占めています。また、被害状況は重傷2件 (4%)、軽傷4件 (7%)、拡大被害27件 (47%)、製品破損23件 (40%)、被害状況不明1件 (2%) となっています。

(※1) 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故やヒヤリハット情報 (被害なし) を含みます。

1. 調理家電による製品事故の発生状況

(1) 東海4県の年別 事故発生件数を表1に示します。

表1 「県別」及び「年別」の事故発生件数^{※2}

年別	静岡県	愛知県	岐阜県	三重県	合計
2019年	4 (4)	7 (6)	3 (3)	2	16 (13)
2020年	1 (1)	7 (7)	4 (3)	1 (1)	13 (12)
2021年	2 (2)	3 (3)	1	1 (1)	7 (6)
2022年	1 (1)	6 (4)	1 (1)	3 (3)	11 (9)
2023年	2	5 (3)	1 (1)	2 (2)	10 (6)
合計	10 (8)	28 (23)	10 (8)	9 (7)	57 (46)

(※2) ()内は火災件数。

(2) 東海 4 県の被害状況別 事故発生件数を表 2 に示します。

表 2 「県別」及び「被害状況別」の事故発生件数^{※3}

被害状況		静岡県	愛知県	岐阜県	三重県	合計
人的被害	死亡	0	0	0	0	0
	重傷	1	1	0	0	2
	軽傷	1	2 (2)	0	1	4 (2)
物的被害	拡大被害 ^{※4}	3 (3)	15 (13)	5 (5)	4 (4)	27 (25)
	製品破損	5 (5)	10 (8)	4 (2)	4 (3)	23 (18)
被害なし・不明		0	0	1 (1)	0	1 (1)
合計		10 (8)	28 (23)	10 (8)	9 (7)	57 (46)

(※3) ()内は火災件数。物的被害（製品破損または拡大被害）があった場合でも人的被害のあったものは、人的被害に区分している。また、人的被害（死亡・重傷・軽傷）が複数同時に発生している場合は、最も重篤な分類で事故件数をカウントし、重複カウントはしていない。

(※4) 製品本体のみの被害（製品破損）にとどまらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすことを「拡大被害」としている。人的被害と物的被害が同時に発生している場合は、人的被害の最も重篤な分類でカウントし、物的被害には重複カウントしない。

(3) 原因区分別の事故発生件数

東海 4 県の調理家電の事故 57 件のうち、調査中の事故（8 件）及び原因不明の事故（20 件）を除く 29 件についての「原因別の事故発生件数」を表 3 に示します。調理家電の事故は、使用者の誤使用・不注意が関係しているものが最も多く、事故原因の 34%を占めています。

表 3 原因別の事故発生件数

事故原因	事故件数	事故割合
誤使用・不注意によるもの	8件	27%
誤使用・不注意及び製品の不具合によるもの	2件	7%
製品の不具合によるもの	8件	28%
偶発的事故などの製品に起因しないもの	8件	28%
経年劣化	3件	10%
合計	29件	100%

2. 調理家電による製品事故の事故事例

誤使用・不注意によるもの：電子レンジ

2019年11月（静岡県、年代・性別不明、製品破損）

【事故内容】

宿泊施設で電子レンジを使用中、電子レンジの庫内を焼損する火災が発生した。

【事故原因】

電子レンジの庫内の導波管カバーに食品カス等が付着し、繰り返し使用により炭化していたため、使用中に導波管カバーとマグネトロンアンテナ間でスパークが発生したものと考えられ、製品に起因しない事故と推定される。

なお、取扱説明書には、「庫内の汚れが付着したまま使用しない。発火の原因となる。」旨、記載されている。

【NITE SAFE-Lite 検索キーワード例】

電子レンジ、庫内、食品カス、スパーク

誤使用・不注意及び製品の不具合によるもの：電気こんろ

2019年7月（愛知県、年代・性別不明、拡大被害）

【事故内容】

電気こんろの上に置かれていた可燃物を焼損する火災が発生した。

【事故原因】

身体等が電気こんろのつまみに触れてスイッチが入り、電気こんろの上に置かれていた可燃物に引火したものと考えられる。

【NITE SAFE-Lite 検索キーワード例】

電気こんろ、可燃物、身体、スイッチ

3. 調理家電による製品事故の実験映像について

調理家電による製品事故の実験映像及び静止画をご希望の場合は、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

なお、映像をご使用の際、クレジットは「製品評価技術基盤機構」＋「NITE のロゴ」としてください。

（本件に関するお問い合わせ先）

〒460-0001 名古屋市中区三の丸2-5-1 名古屋合同庁舎第2号館
独立行政法人製品評価技術基盤機構 中部支所
支所長 浅井 幹夫

担当者：横山、横田

電話：052-951-1933、FAX：052-951-3902